

外張り断熱工法

断熱厚75mm超～100mm以下 限定基準

1-6 縦胴縁仕様 各部の規定

⑦-3 出隅部に木棧(断熱材厚み×150mm)を追加する場合

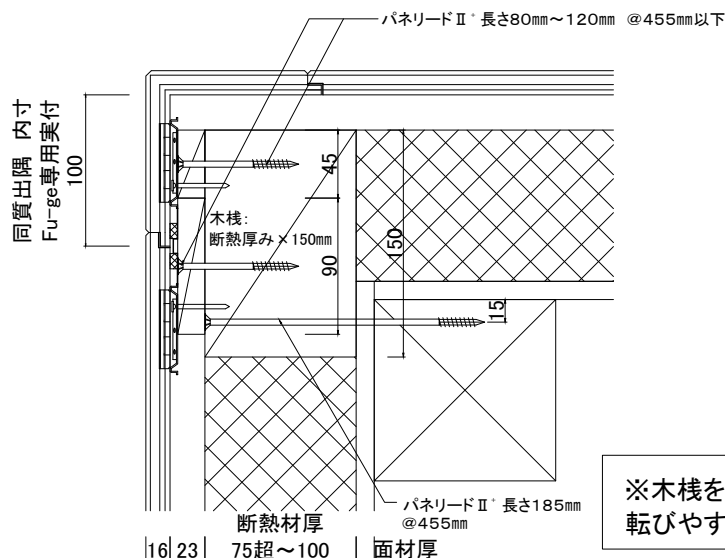
施工条件

- ・ 木棧(断熱厚み×150mm)を補助棧留め付けと同じビスで455mm以下の間隔で躯体に留め付ける。
- ・ 縦胴縁は、胴縁+断熱材厚みを足して、木棧から(断熱厚み×150mm)を貫通しないビス(『パネリドⅡ+(プラス)』の長さ80mm～120mmから選定)を455mm以下の間隔で躯体に留め付ける。
- ・ 同質出隅は、内寸80mm以上のものを使用してください。
- ・ 出隅部縦胴縁は、90mm幅・45mm幅で下記図を参考に施工してください。

下記図は標準納まり例となります。(※該当部を分かり易くするため、出隅の片側のみの納まり図としております)

同質出隅 Fu-ge専用実付 内寸100mm

「断熱厚100mm+面材」でのノンシーリング仕様施工例



※木棧を躯体に取り付ける時に斜めに
転びやすくなりますのでご注意ください。